

食品リサイクル (株)Jバイオフードリサイクルでの食品リサイクル

食品廃棄物をバイオ処理して 再生可能エネルギーに

セレオ八王子、セレオ西八王子、セレオ国分寺、nonowa西国分寺、nonowa国立では、賞味期限切れなどで廃棄することとなった食品について、2020年6月からJR東日本グループの関連会社である株式会社Jバイオフードリサイクルでバイオ処理を行っています。これにより、食品廃棄物を焼却処理する際に排出されていたCO2を削減しました。また、同時に微生物の働き(メタン発酵)により食品廃棄物から発生するバイオガスを再生可能エネルギーとして電力を供給することで、食品リサイクルの推進に寄与しています。



【左】食品のバイオ処理と再生可能エネルギーの発電を行う、食品リサイクル発電プラント。

【下】食品リサイクル実績

年度	廃棄量 (t)	CO2排出量推定削減効果 (kg)	バイオガス発電量 (kWh)
2020	550.42	109,562	240,795
2021	667.83	109,298	247,841
2022	698.60	144,359	307,595